

2018年 6月分 国内野菜・輸入野菜

品目	産地		等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
					上旬	中旬	下旬	
大根	青森	森葉	L	1,600 ~ 1,300	→	→	→	千葉産の終了期、引き続き青森産のトンネルものの入荷リレーとなる。
人参	埼玉	玉葉	L	1,500 ~ 1,300	↑	→	→	徳島産の残量が多くある為近在産地の販売厳しい、徳島産終了となれば回復する見込み。
白菜	群馬	馬	4玉	1,000 ~ 600	→	→	→	群馬産の4玉中心、生育順調。
キャベツ	群馬・千葉	茨城	L/8玉	1,000 ~ 800	↑	→	→	近在中心の入荷、上旬にはピークを向かえる、群馬産の入荷平年より早め。
ほうれん草	群馬	馬木	AM	150 ~ 120	↑	↑	→	高冷地物主力の入荷、天候も良好な事から、順調な入荷見込み。
小松菜	埼玉	玉馬	AM	80 ~ 60	→	↑	→	ハウス中心の入荷、順調な入荷見込む。
みず菜	茨城	城	A	80 ~ 60	→	→	→	ハウス物である為、順調な入荷見込む。
葱	茨城	城葉	2L	4,000 ~ 3,500	→	→	→	天候に左右されるが、2L・L中心の安定した出荷が見込まれる。
レタス	長野	野	L	2,000 ~ 1,300	↑	→	→	南佐久の出荷も始まってきて、順調な出荷見込み。
胡瓜	埼玉	玉	A	1,600 ~ 1,300	↑	↑	→	天候次第であるが、上中旬に、もう一山ありそう、下等級の比率増えそう、東北産が始まるまで、やや少なくなる見込み。
茄子	群馬	馬	AM	200 ~ 180	→	→	→	露地茄子の出荷が中旬以降に増加する見込み。
トマト	栃木	木葉	AM	1,300 ~ 1,000	→	↓	↓	西南暖地物、関東春作、終盤を向え数量は落ち着く。
ミニトマト	愛知	知	秀M	130 ~ 110	→	→	→	西物ピーク過ぎ落ち着く、東北山形産上中旬よりスタート。
ピーマン	茨城	城	AM AL	70 ~ 60 1,300 ~ 1,000	→	→	→	茨城産ピーク期、安定した入荷見込む、後半からは、東北産も始まる。
パプリカ	韓国	オランダ	M	2,700 ~ 2,400	→	→	→	M中心の入荷見込み、品質良好で安定した入荷見込み。
馬鈴薯	鹿児島	島崎	L	1,500 ~ 1,200	→	→	→	順調な出荷、近在産入荷小玉中心。
玉葱	佐賀	賀庫	L	2,000 ~ 1,800	↑	→	↓	LM中心での出荷見込み、中旬頃より減少見込み。
生椎茸	山形	形田	A・B A・B	A160-150 B110 A160 B130	→ ↓	→ →	→ →	田植えも終了し、中旬以降生産者出揃う見込み。 夏菌生産者6名の為、出揃っても量は少ない。

※出荷状況について 増量:↑ 横這い:→ 減少:↓

2018年 6月分 国内野菜・輸入野菜

品目	産地	等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
				上旬	中旬	下旬	
本しめじ	山形	AM	～ 60 ～	→	→	→	出荷調整の為出荷は、少なくなる。
牛蒡	群馬	L	2,500 ～ 2,000	→	→	→	L中心の入荷、品質良好。
蓮根	茨城 熊本	^{4K-A} M	3,500 ～ 3,000	↓ →	→	→	上旬で終了、新物は中旬以降の出荷。 生育遅れ、細物が多い。
隠元	近県	A	2,000 ～ 1,800	→	→	→	鹿児島県産は終了、千葉県産・茨城県産も始まる、品質良好。
ブロッコリー	北海道 青森	AL (1玉)	200 ～ 180	↓	↓	→	中旬以降からの出荷見込み。
アスパラ	佐賀	L	150 ～ 140	↓	→	↑	上旬に於いては、立茎期間により入荷減、それ以降徐々に入荷増えてくる。
にら	山形 茨城		40 ～ 30 40	↑ →	→ →	→ →	茨城県産露地物落ち着くが、上旬に山形もの一番刈りのピーク。
南瓜	メキシコ	秀M	1,700 ～ 1,500	→	→	↓	出荷順調、5玉中心、後半終了。
かぶ	埼玉	AL	120	→	→	→	2L・L中心の入荷、天候も良く順調入荷見込む。
甘藷	千葉	L	2,000 ～ 1,500	↓	↓	↓	近県産ヒネ物ほぼ終了期、以降西物の入荷、価格は2500円から
長芋	北海道 青森	AL	3,500 ～ 3,300	→	→	→	4L～2Lの太物中心の入荷見込む。
大葉	愛知	A	400 ～ 350	→	→	→	L中心の安定した入荷が見込まれる。

※出荷状況について 増量:↑ 横這い:→ 減少:↓